

収支計算書

自：平成30年4月 1日

至：平成31年3月31日

I 収入の部

(単位：円)

勘定科目	予算額	決算額	対予算差異	備考
大 中 小 科 目				
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 会費収入	202,280,000	208,513,000	-6,233,000	
① 入会金収入	7,250,000	6,510,000	740,000	新入会員1,450人増と予測
② 年会費収入	193,050,000	200,023,000	-6,973,000	年会費回収率の向上、年会費未納会員からの徴収の徹底
③ 賛助会費収入	1,980,000	1,980,000	0	計66社と予測
(2) 事業収入	215,375,200	170,864,729	44,510,471	
① 講習会参加費	43,546,000	57,070,000	-13,524,000	不整派講習会基礎編・応用編、卒後研修会、教育研究会、実習指導者研修会、安全管理責任者研修会、透析液安全管理研修会、災害対策研修会等の講習会受講料等
② 認定制度指定講習会参加費及び受験料等の収入	9,500,000	11,235,000	-1,735,000	検定試験受験費及び認定費等
③ 広告収入	1,800,000	1,700,000	100,000	
④ 臨床工学技士賠償責任保険料収入	53,404,000	57,691,265	-4,287,265	会員増分による増収及び加入率85%化
⑤ 業務受託収入	107,125,200	43,168,464	63,956,736	IICAとの契約に基づく受託収入
(3) 日本臨床工学会収入等	78,460,000	107,994,096	-29,534,096	
(4) 雑収入	3,724,000	5,452,797	-1,728,797	
① 受取利息	16,000	3,670	12,330	
② 雑収入	3,708,000	5,449,127	-1,741,127	技士賠償責任保険返戻金、「MEハンドブック」著作権使用料等
(5) 寄付金収入	1,953,000	2,112,000	-159,000	非会員講習会参加費差額等
事業活動収入計	501,792,200	494,936,622	6,855,578	

II 支出の部（その1）

（単位：円）

勘 定 科 目	予算額	決算額	対予算差異	備 考
大 ・ 中 ・ 小 科 目				
2. 事業活動支出				
2-1 事業費支出				
1) 公1 全国の臨床工学技士を対象にした学術技能の研鑽及び資質の向上を目的とした事業	131,360,000	175,750,308	-44,390,308	
(1) 職業倫理の高揚に関する事業	600,000	305,658	294,342	若手向け倫理要綱・C01関係「新リーフレット」作成、委員会関連費用
(2) 日本臨床工学会の開催				
① 第28回日本臨床工学会の開催	78,460,000	107,757,281	-29,297,281	「第28回日本臨床工学技士会」及び「H29年度総会」開催関連費用
② 第29回日本臨床工学会開催の準備	2,500,000	2,500,000	0	「第29回日本臨床工学技士会」開催準備金・関連費用
③ 第30回日本臨床工学会開催の準備	2,000,000	0	2,000,000	「第30回日本臨床工学技士会」開催準備金・関連費用
(3) 技能検定に関する講習会及び試験の実施	37,800,000	53,253,164	-15,453,164	不整脈治療関連・血液浄化関連・呼吸治療関連・高気圧酸素治療関連、各指定講習会及び各専門臨床工学検定試験の開催費
(4) 日本臨床工学技士教育研究会開催	1,350,000	458,544	891,456	「日本臨床工学技士教育研究会」関連費用
(5) 生涯研修会の開催	6,700,000	10,404,267	-3,704,267	「卒業臨床工学技士基礎研修会」等関連費用
(6) 実習指導者の育成	1,950,000	1,071,394	878,606	「実習指導者講習会」関連費用
2) 公2 臨床工学領域における安全対策事業	19,200,000	11,385,752	7,814,248	
(1) 医療機器の安全使用のための研修会	16,850,000	9,850,122	6,999,878	
(2) 医療機器の安全に関する普及啓発	1,000,000	0	1,000,000	
(3) 医療安全全国共同行動等他団体との連携	1,350,000	1,535,630	-185,630	JICA、JIMTEF等
3) 公3 臨床工学の普及啓発に関する事業	139,147,200	80,480,723	58,666,477	
(1) 臨床工学の普及啓発事業	11,900,000	8,573,027	3,326,973	DVD改訂版とリーフレット作成・増刷費、啓発ポスター
(2) 「臨床工学技士基本業務指針2010」の普及啓発	5,022,000	2,710,621	2,311,379	「臨床工学技士基本業務指針」改定等、臨床工学業務拡大に係る費用
(3) 臨床工学技士業務実態調査事業	6,800,000	3,110,741	3,689,259	技士実態調査、業務指針関連、施設実態調査関連費等
(4) 国際活動に関する事業	115,425,200	66,086,334	49,338,866	AAMI、ISO関連、途上国海外派遣等の継続、国際交流の拡大化費用、JHO、国際医療技術交流財団会費等
4) 他1 学術技能の研鑽及び資質の向上に関する事業	4,900,000	4,823,761	76,239	
(1) 学術研究助成事業	1,500,000	1,369,440	130,560	全国への講師派遣費等
(2) 専門臨床工学技士認定事業	3,100,000	3,397,616	-297,616	
(3) 実習指導者認定に関する検討	300,000	56,705	243,295	
5) 他2 相互福祉に関する事業	53,500,000	57,691,265	-4,191,265	
(1) 臨床工学技士賠償責任保険・団体総合保険費	53,500,000	57,691,265	-4,191,265	加入率約85%を維持
6) 他3 図書・印刷物の発刊に関する事業	40,500,000	36,702,156	3,797,844	
(1) 会誌の定期発行事業	22,500,000	22,623,163	-123,163	年3回発行、充実化関連会議費用（発行費用の低減化）
(2) 機関新聞「たより」の定期発行事業	17,000,000	12,717,860	4,282,140	年6回定期発行、充実化関連会議費用
(3) 会誌・たより検索データベース構築調査と導入費等	1,000,000	1,361,133	-361,133	会誌、たより検索機能維持費等
事業費支出計	388,607,200	366,833,965	21,773,235	

II 支出の部（その2）

(単位：円)

勘定科目 大 中 小 科 目	予算額	決算額	対予算差異	備 考
2-2 管理費支出				
(1) 人件費等	57,135,000	50,223,138	6,911,862	
① 役員報酬	8,500,000	8,192,000	308,000	常勤8、パート1、非常勤及び追加アルバイト(派遣費等の給与、研修センター7 野上への対応)応援労務費用等、社会保険料、労働保険料
② 給与手当等	46,220,000	39,503,938	6,716,062	
③ 顧問料	2,415,000	2,527,200	-112,200	税理士、社労士、司法書士及び公益法人関連費用
(2) 事務所費	21,000,000	20,132,803	867,197	事務所5階、共益費、光熱費等
(3) 通信運搬費	3,000,000	2,520,204	479,796	業務、会員対応、マナー等
(4) 事務費	18,000,000	21,583,592	-3,583,592	
(5) 会議費	12,550,000	8,011,181	4,538,819	
① 総会費	7,250,000	5,068,796	2,181,204	
② 理事会費	5,300,000	2,942,385	2,357,615	常任理事会・理事会・企画運営会議への出席交通費
(6) 選挙費	1,500,000	1,710,230	-210,230	理事選挙費用
管理費支出計	113,185,000	104,181,148	9,003,852	
事業活動支出計	501,792,200	471,015,113	30,777,087	
事業活動収支差額	0	23,921,509	-23,921,509	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
積立傷害保険更改による収入	0	3,780,000	-3,780,000	
投資活動収入計	0	3,780,000	-3,780,000	
2. 投資活動支出				
積立傷害保険更改による支出	0	3,360,000	-3,360,000	
投資活動支出計	0	3,360,000	-3,360,000	
投資活動収支差額	0	420,000	-420,000	
III 予備費支出	183,942,167	0	183,942,167	
当期収支差額	-183,942,167	24,341,509	-208,283,676	
前期繰越収支差額	183,942,167	183,942,167	0	
次期繰越収支差額	0	208,283,676	-208,283,676	

6. 計算書類に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、前渡金、立替金、未収入金、未払費用、預り金を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現金預金	192,540,471	212,348,001
前 渡 金	0	2,000,000
立 替 金	353,650	385,650
未 収 入 金	2,489,927	2,462,216
合 計	195,384,048	217,195,867
未 払 費 用	10,975,967	7,827,112
預 り 金	465,914	1,085,079
合 計	11,441,881	8,912,191
次期繰越収支差額	183,942,167	208,283,676